



川本中学校
学校だより

川本町立川本中学校

2026（令和8）年1月19日(月)

〒696-0004 島根県邑智郡川本町川下1112番地
TEL 0855-72-0408 FAX 0855-72-1762
E-mail info@kawamoto-jhs.kawamoto-town.jp

次に進むために

校長 山岡 修子

あけましておめでとうございます。令和8年を迎えるとともに、令和7年度の3学期がスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様、本年も、川本中学校をよろしく願っています。

令和8年は午年（うまどし）です。馬は、昔から神聖で縁起がよい動物と言われ、幸運の象徴とされているそうです。また、馬が力強く駆け抜ける姿から、午年は新しい一年を勢よく切り拓いていく「挑戦の年」「飛躍の年」とも言われています。皆様にとりまして、本年が幸多い、素晴らしい一年となることを願っています。

始業式では、「3学期は短い学期ですが、次の学年、次の進路へとつながる大切な学期です。」と話しました。3年生にとっては、義務教育最後の学期であり、いよいよ自分で選んだ進路を実現していくこととなります。卒業後の新しいステージに向け、粘り強く準備をし、受験を乗り越えてほしいと思います。1、2年生にとっては、今の学年の締めくくりと新しい学年に向けての準備の学期です。これまでの自分を振り返り、成長と課題を確認し、「次はこうなりたい」という目標に向かって挑戦してほしいと思います。

また、3学期を過ぎすうえて、「次に進むために」という言葉を贈りました。新しいステージに進むため、この3学期に「自分は何をするのか」を、生徒一人一人に考えてほしいと思っています。自分で考え、「自分はこうする」と決めたことを、こつこつと実行していくその先に、きっと輝く未来が待っていると信じています。そんな子どもたちを、全職員でしっかりと支え、見守り、共に進んでいきたいと思っています。

本年も、チーム川本中学校で「一人一人のよさが大切にされる誰もが安心して過ごせる学校」「地域とともに歩み、地域から信頼され応援される学校」を創っていきます。どうぞ、昨年同様の温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

☆新しい入試制度

1月に入り、各高校の入試が続く時期を迎えました。3年生の保護者の皆様には、昨年の三者面談以降、今年度より導入されたインターネットによる出願にご協力いただきありがとうございました。

島根県では、昨年度の公立高校入試から、「特色入学者選抜」という新しい制度が始まりました。これは、生徒が多様な選択肢の中から主体的に高校を選ぶことや、生徒一人一人の資質・能力を多面的・総合的に評価することなどを目的に導入された制度です。（「総合入学者選抜」「スポーツ推進指定校入学者選抜」「中高一貫教育校に係る入学者選抜」の3つの選抜を総称して「特色入学者選抜」と言います。）

「総合入学者選抜」では、各高校が「求める生徒像」や「出願の要件」を設定し、それを満たす生徒に出願資格が認められます。検査方法も各高校で設定され、学力検査や面接のほか、作文や小論文、プレゼンテーションを実施する高校もあります。今年度は1月21日に実施されます。「総合入学者選抜」の募集人員は、入学定員の10～40%です。3月に実施される「一般選抜」は従来通りの方法で行われ、入学定員から「特色入学者選抜」の合格内定者数を除いた数が募集人員になります。合格発表の時点で欠員が生じた学校・学科において「第2次募集」が行われます。

「総合入学者選抜」に出願した生徒たちは、各自で「志望理由書」を作成しました。ここでは、なぜその高校・学科を志望するのか、高校入学後に何を学びたいか、将来の目標などを自分の言葉で表現する力が求められます。また、近年の学力検査では、単なる知識だけではなく、思考力、判断力、表現力を問う問題が出題されています。単なる暗記だけでなく、習得した知識を基盤に、物事を深く考え、適切に判断し、明確に表現する力が求められるということです。

このようなことを踏まえ、日々の教育活動において、知識を身につける活動だけではなく、自分の考えをまとめたり、表現したりする活動に継続して取り組み、子どもたちの力を伸ばしていきます。



<めざす学校像>

- 一人一人のよさが大切にされる
誰もが安心して過ごせる学校
- 地域とともに歩み、地域から
信頼され応援される学校



<野球部 新年のお参り (1/5) >

<バレー部 生徒昇降口の雪かきの後で (1/5) >

生徒会がスタートしました！

12月の生徒会選挙で選ばれた生徒会長・生徒会副会長の任命式を1月8日に行いました。その後、生徒会長の早間さんより、新役員メンバーに委嘱状が渡されました。呼名に応じる役員一人一人の立派な返事が響き、体育館は凜とした雰囲気になりました。新役員みなさんが、全校生徒に向けて語ったように、これから一年間、学校の中心として力を発揮してくれることを期待しています。そして、全校みんなで令和8年の生徒会を盛り上げていくことを願っています。ここでは、生徒会三役の抱負を紹介します。(敬称略)

生徒会長 早間 悠翔

僕が生徒会長に立候補したいと思った理由は、「あたりまえ」のことができる学校をつかっていきたいと思ったからです。生徒会立会演説会が終わってから、地域の方や先生方にあいさつをしている人が多くなったことがうれしいです。これからも、あいさつの大切さを忘れずに、全校で続けていきたいと思えます。このように、「あたりまえ」のことができる学校を実現させていきます。実現させるためには、生徒のみんなの意見も必要だと思っていますので、アンケートもしていこうと思います。一年間、よろしくお願いします。

生徒会副会長 伊藤 悠梨

私は副会長として、「笑顔があふれ、一人一人の個性を活かせる学校」にしたいです。そのために、私が率先して行動します。みんなとのコミュニケーションを大切にして、一人一人の個性を理解していきます。私は、総務委員会に入って、学んだことがたくさんありました。学校の中心となって行事などの企画を行ったり、スローガンなどを決めたりすることをおして、責任感をもつことや考える力を身につけることの大切さを学びました。私がこれまで学んできたことをこれからの生徒会で活かしていきたいです。そして、川本中学校をよりよくするために、全力で取り組んでいきます。

生徒会副会長 中島 奏ノ助

僕は副会長になり、川中生みんなが過ごしやすく楽しい学校をつくりたいと思っています。そのためには、一人一人がメリハリをつけて生活することを徹底し、楽しむときには楽しみ、物事に取り組むときは真剣に取り組むことが大切です。今までの自分にそれができていたのか、しっかり自分を見つめ直していきたいと思えます。また、あいさつや掃除など、小さなことからコツコツと取り組める人は、周りから信頼されると思えます。みんなが信頼される人になれば、安心してみんなが生活できます。だから、僕は、川中生の手本になる副会長をめざして頑張ります。

生徒会役員のみなさん

(敬称略)

<総務委員会>

会長	早間 悠翔		
副会長	伊藤 悠梨	中島 奏ノ助	
会計	山本 詩乃	會下 小遥	
議長	樋口 翼		
書記	渡 絢斗		

<専門委員会>

文化委員長	佐藤 柑奈
副委員長	平井 にこ
報道委員長	奥羽場 ゆりあ
副委員長	黒石 陽菜
保健体育委員長	飯田 翔樹
副委員長	西谷 順斗
環境委員長	大谷 咲綾
副委員長	竹下 寧音
応援団長	黒石 陽菜
副団長	高原 嘉士



★★表彰の記録・大会結果★★

<バレーボール部>

島根県中学生バレーボール選抜優勝大会 (1/10) 優勝
 川本中 2-0 穴道中 (一回戦)
 川本中 2-1 東出雲中 (準決勝)
 川本中 2-0 江津中 (決勝戦)



中国大会(1/31~2/1)に出場します。
応援よろしくお願いします。